

# 移動実態等に関する調査結果

〔 訪日外国人 〕

令和 7 年 1 月  
内閣府規制改革推進室

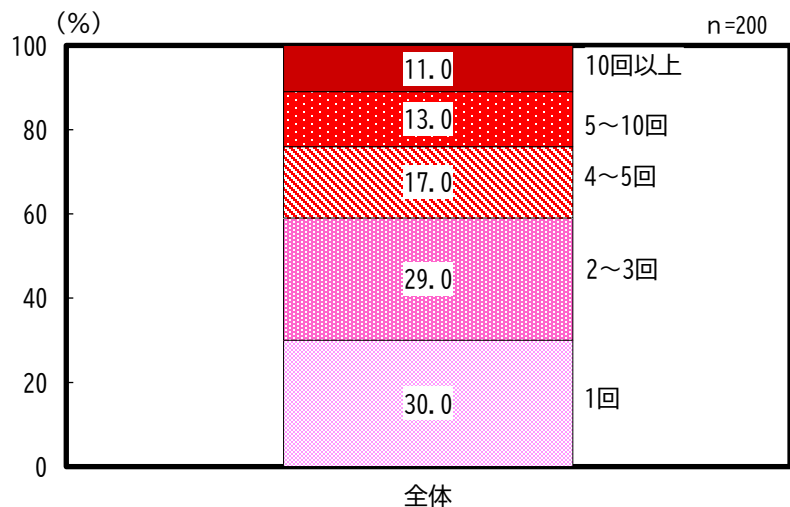
# 調査概要

調査内容	訪日外国人の移動に関する実態把握
対象	直近1年以内に日本を訪れたことがある外国人
有効回答数	200件（アメリカ：50、台湾：50、フランス：50、オーストラリア：50）
調査期間	令和6年12月19日（木）～12月26日（木）
調査方法	インターネットによるモニターアンケート調査を民間の調査会社に委託
調査主体	内閣府

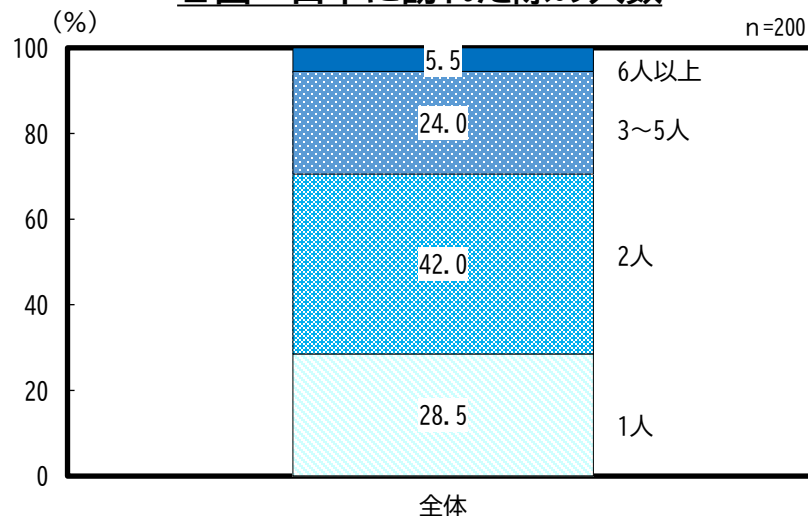
※本調査における「ライドシェア」に関する設問は、いずれも回答者である訪日外国人が自国等で利用するライドシェアサービスを念頭に置いたものであることから、日本において令和6年4月から導入されている「日本版ライドシェア」とは区別する必要がある点には留意。

- 日本を訪れた際の滞在期間は、全体の7割5分が1週間以上滞在（3図）。
- 移動手段のうち公共交通機関では、電車、地下鉄が8割と最も高く、バス・タクシーは約4割と同程度（4図）。

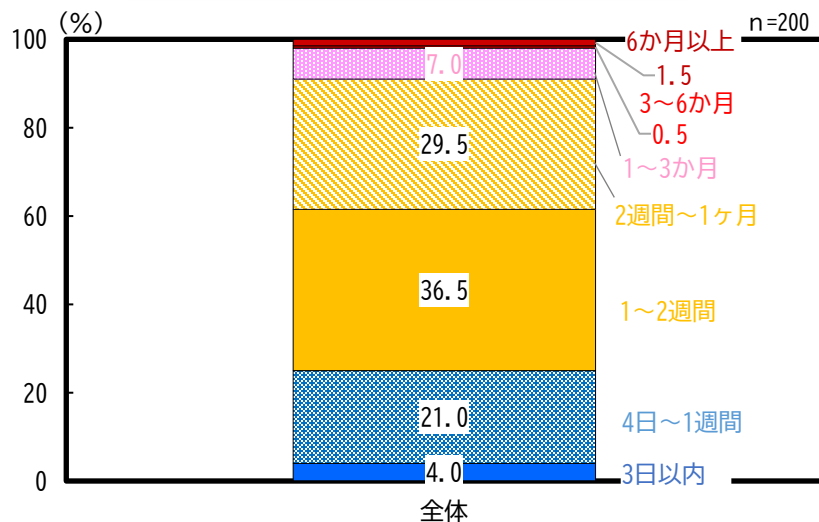
### 1図 日本に何回滞在したことがありますか



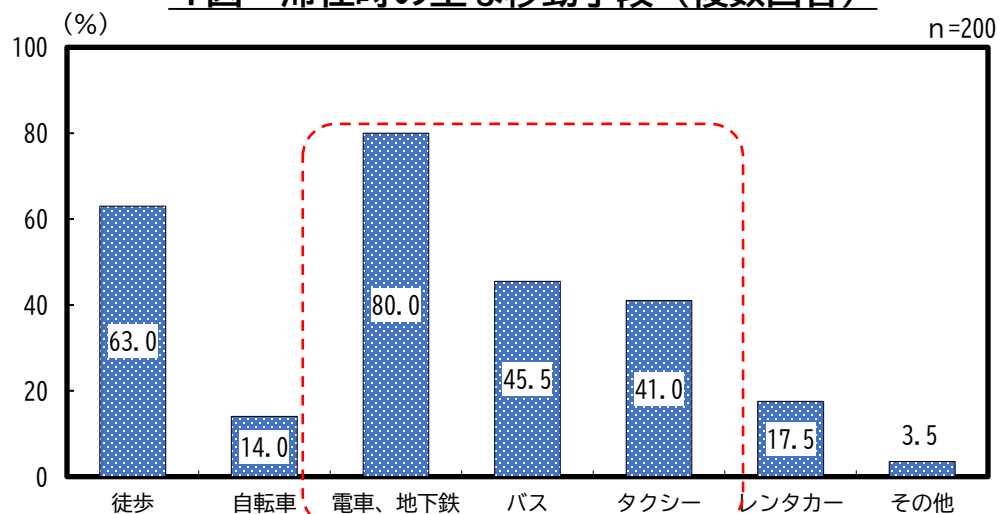
### 2図 日本を訪れた際の人数



### 3図 日本を訪れた際の滞在期間

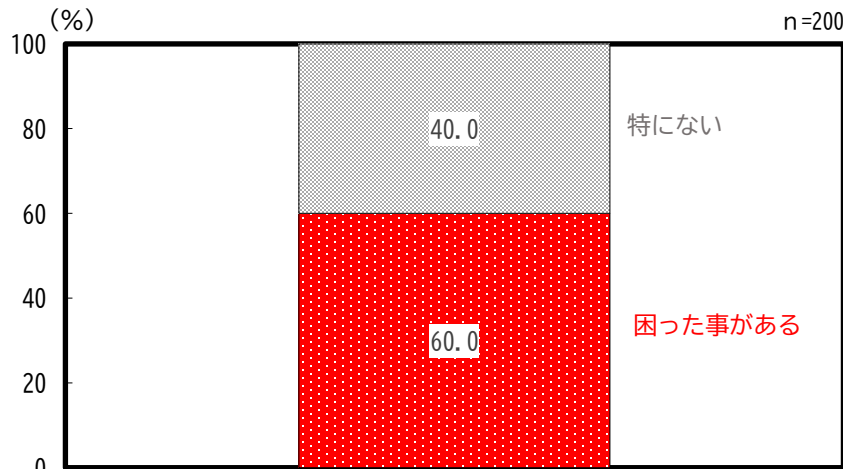


### 4図 滞在時の主な移動手段（複数回答）

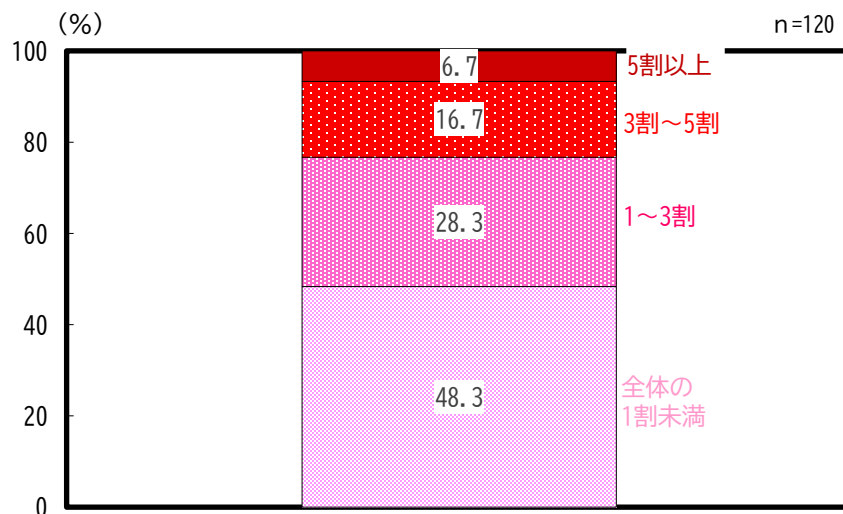


- 日本滞在中に移動の足に困った経験をした者は6割（1図）。
- 移動に困った際に、「移動手段やルートを変更して向かった」「移動手段が得られるまで長時間待った」と回答した者は全体の約4割（3図）。

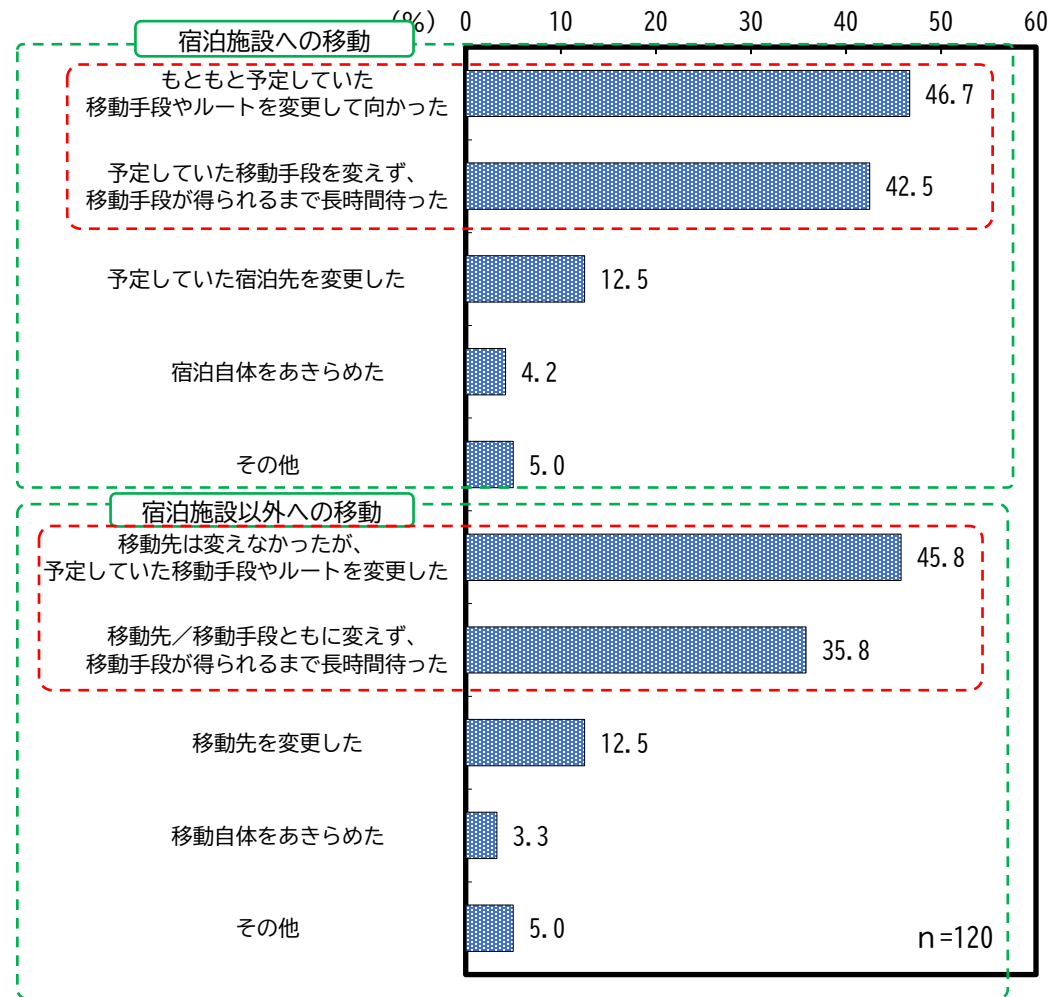
### 1図 日本滞在中の移動の足に困った経験の有無



### 2図 日本滞在中の移動の足に困った頻度



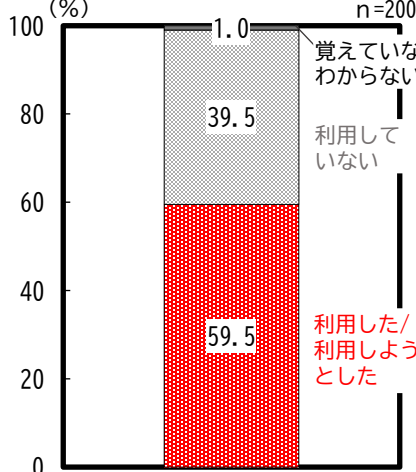
### 3図 移動の足に困った際にどのように対応したか (複数回答)



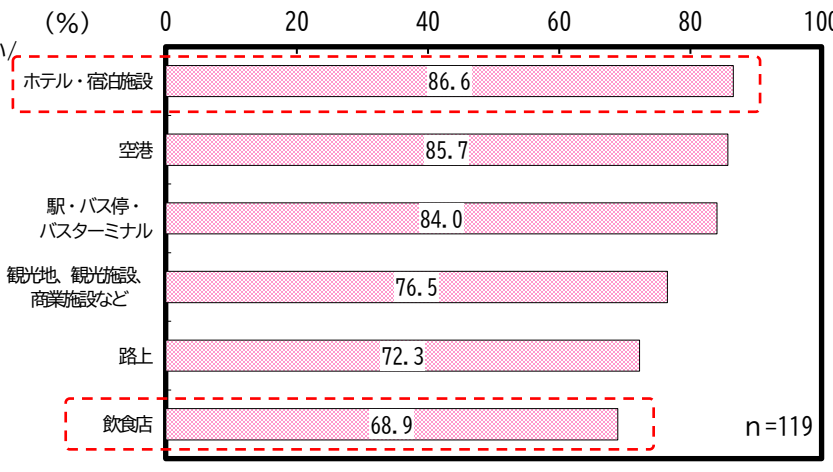
注) 移動の足に困った経験とは、タクシーがつかまらなかった、バス・鉄道の減便で移動しづらくて困った、15分以上の待ち時間が発生した、遠回りのルートにせざるを得なかった、移動をあきらめた、等のこと。

- タクシーの利用場所は、ホテル・宿泊施設が最も高く、飲食店が最も低い（1図）。
- タクシー利用に困った経験をした場所は、空港が最も高く、ホテル・宿泊施設が最も低い（2図）。

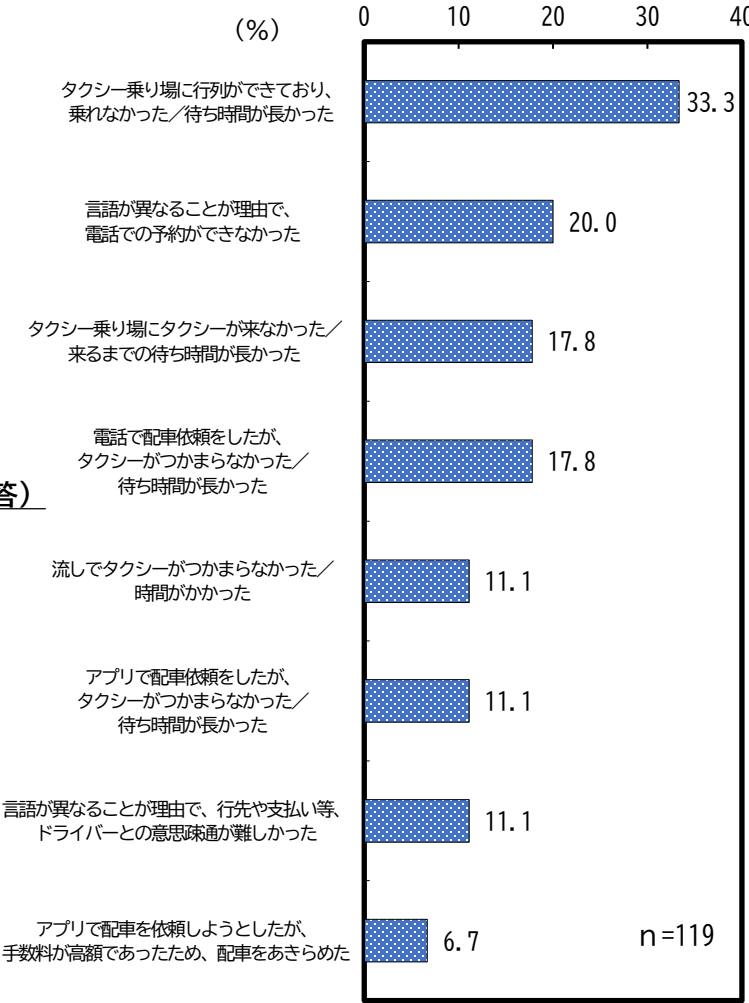
1-1図 旅行中にタクシーを手配した/しようとした者



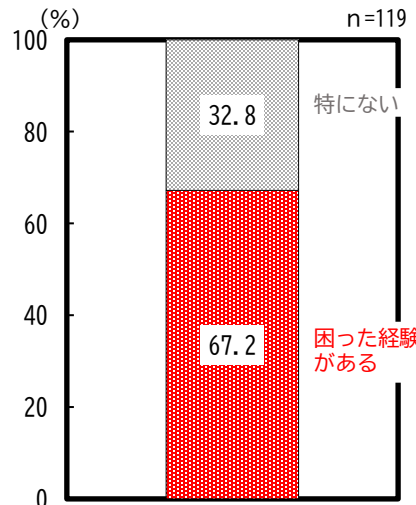
1-2図 タクシーを手配した/しようとした者のタクシー手配をした場所（複数回答）



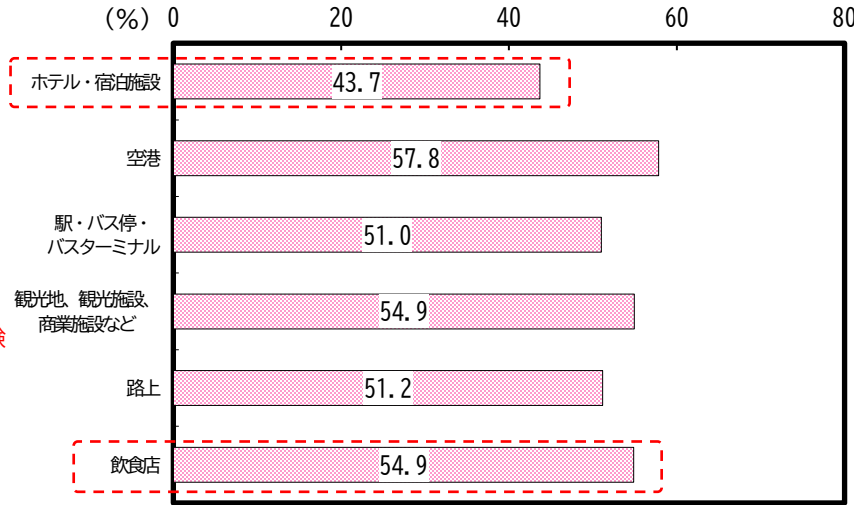
3図 タクシーの利用で困った内容（複数回答）



2-1図 タクシー利用に困った経験



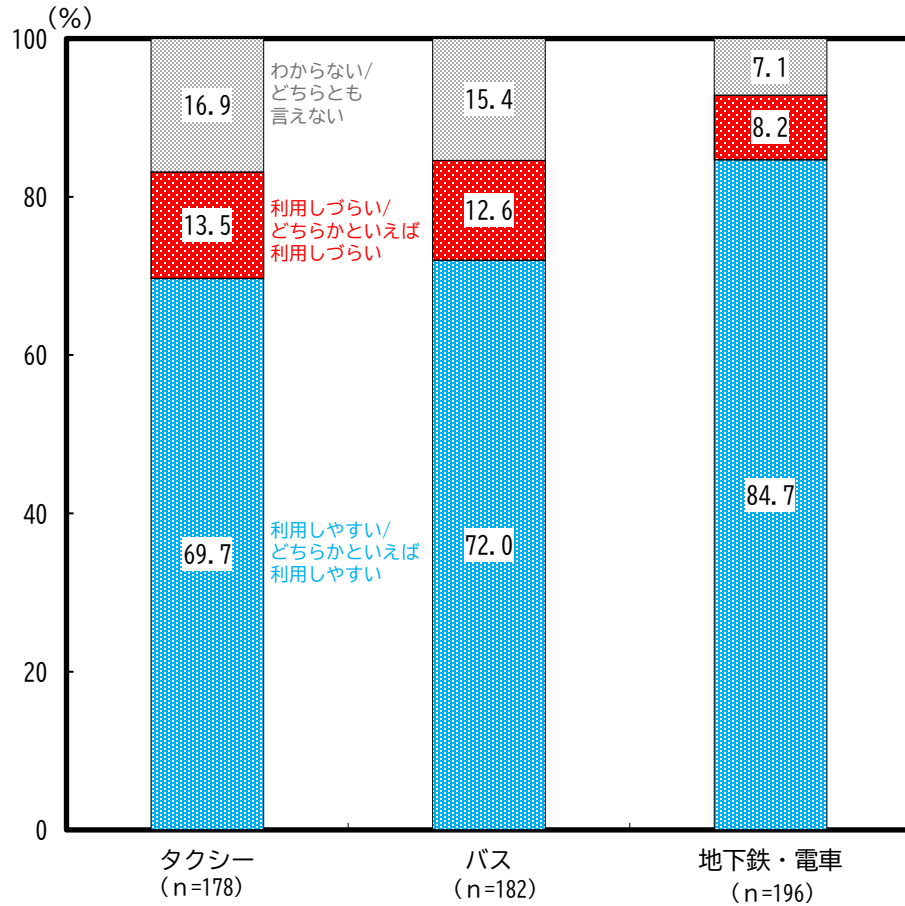
2-2図 タクシー利用に困った経験をした場所（複数回答）



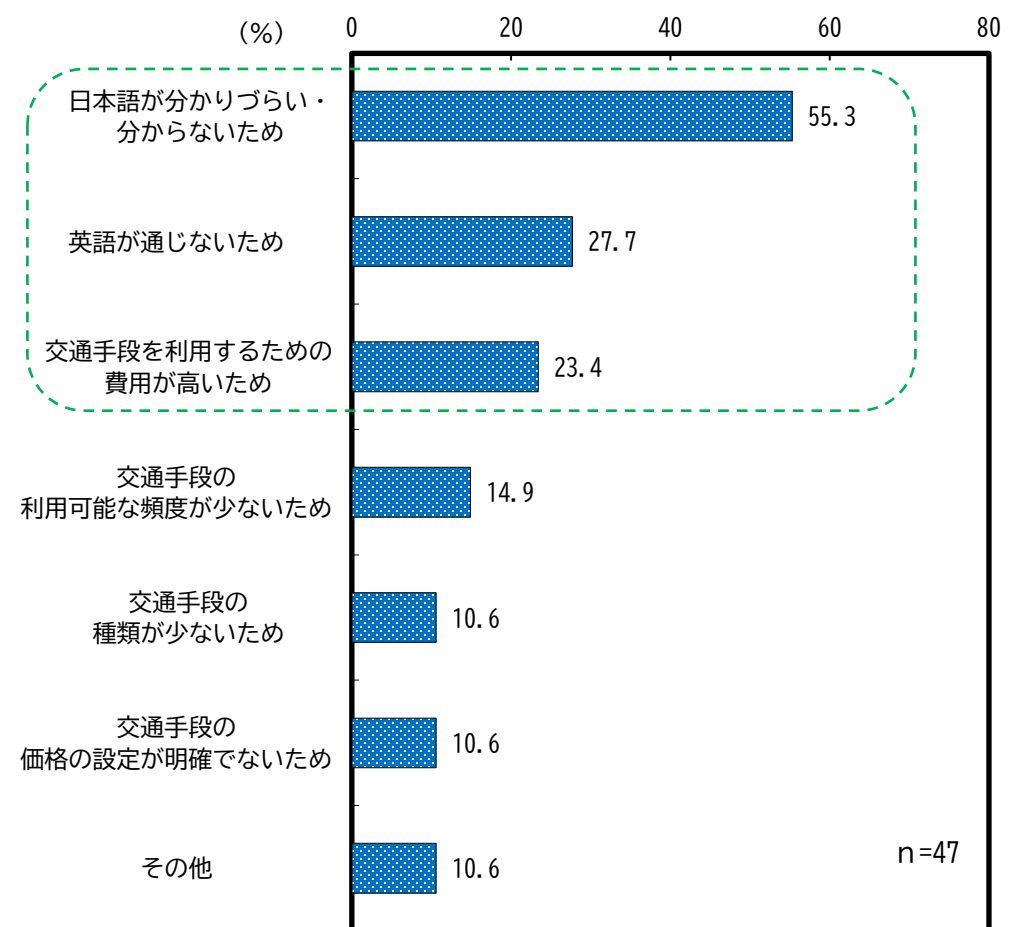
n=119(ホテル・宿泊施設: 103、空港: 102、駅・バス停・バスターミナル: 100、観光地、観光施設、商業施設など: 91、路上: 86、飲食店: 82)

- 公共交通機関が利用しやすいと回答した者は、バス・タクシーが約7割、地下鉄・電車が約8割5分（1図）。
- 利用しづらいつと感じた者のうち、言語関係が最も多く、次いで交通手段を利用するための費用が高いと回答した者が多い（2図）。

## 1図 自国と比べた公共交通機関の利用しやすさ

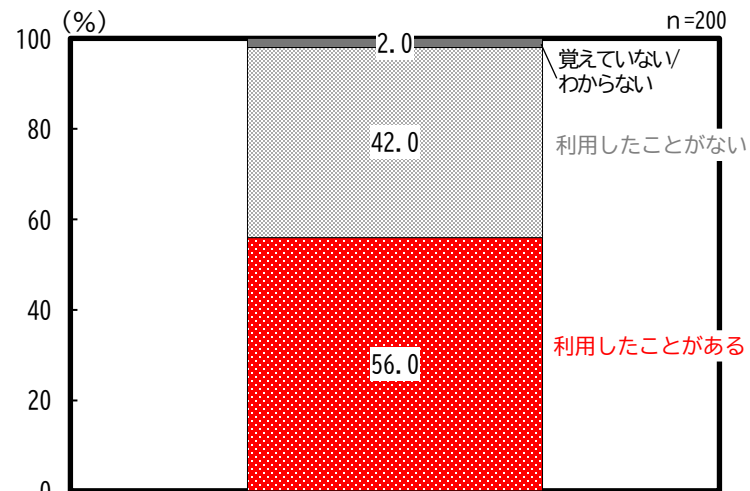


## 2図 利用しづらいつと感じた理由

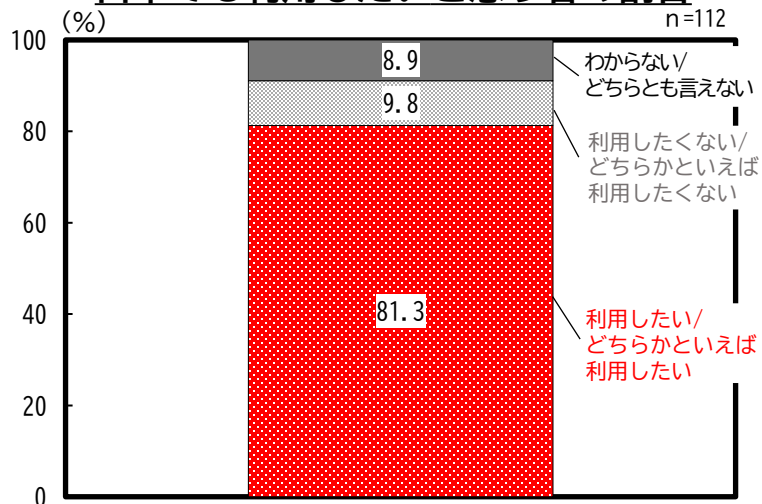


- 自国でライドシェアの利用経験がある者のうち、日本でも利用したいと回答した者が約8割（2図）。
- 利用したい理由として、ライドシェアの利用に慣れているためと回答した者が約6割、普段使ってるアプリが使えるためと回答した者が約5割、事前に金額がわかるためと回答した者が約4割5分だった（3図）。

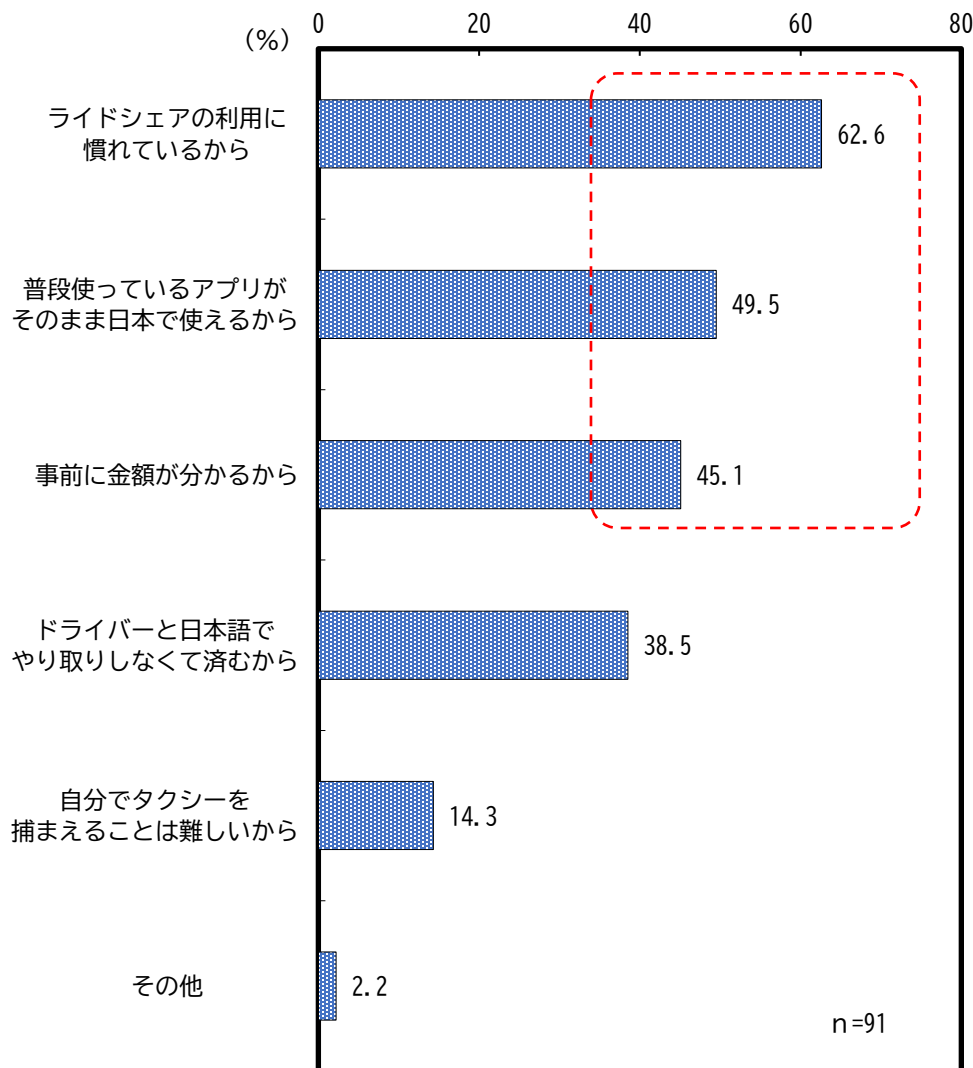
### 1図 自国でのライドシェア利用経験の有無



### 2図 自国でのライドシェア利用経験者のうち日本でも利用したいと思う者の割合

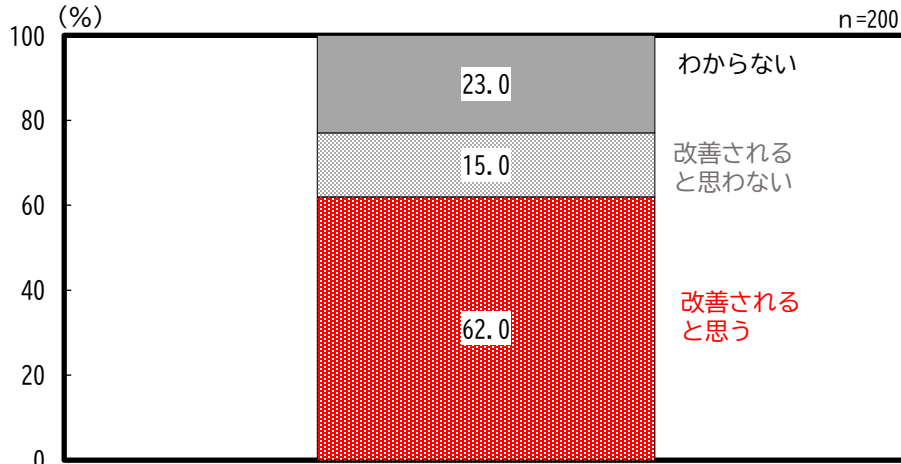


### 3図 ライドシェアを利用したい理由

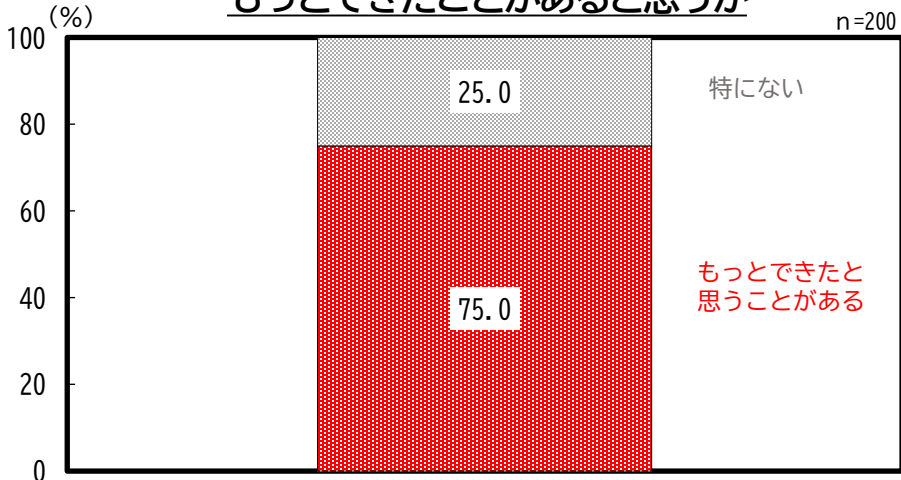


- ライドシェアが利用できるようになった場合に、約6割が移動しやすさの改善が見込めると回答（1図）。
- 仮にライドシェアが導入されていたら、もっとできたと思うことがあると回答した者は7割5分（2図）。具体的には、より遠い観光地や宿泊地、飲食店に行けたと回答した者が5割以上（3図）。

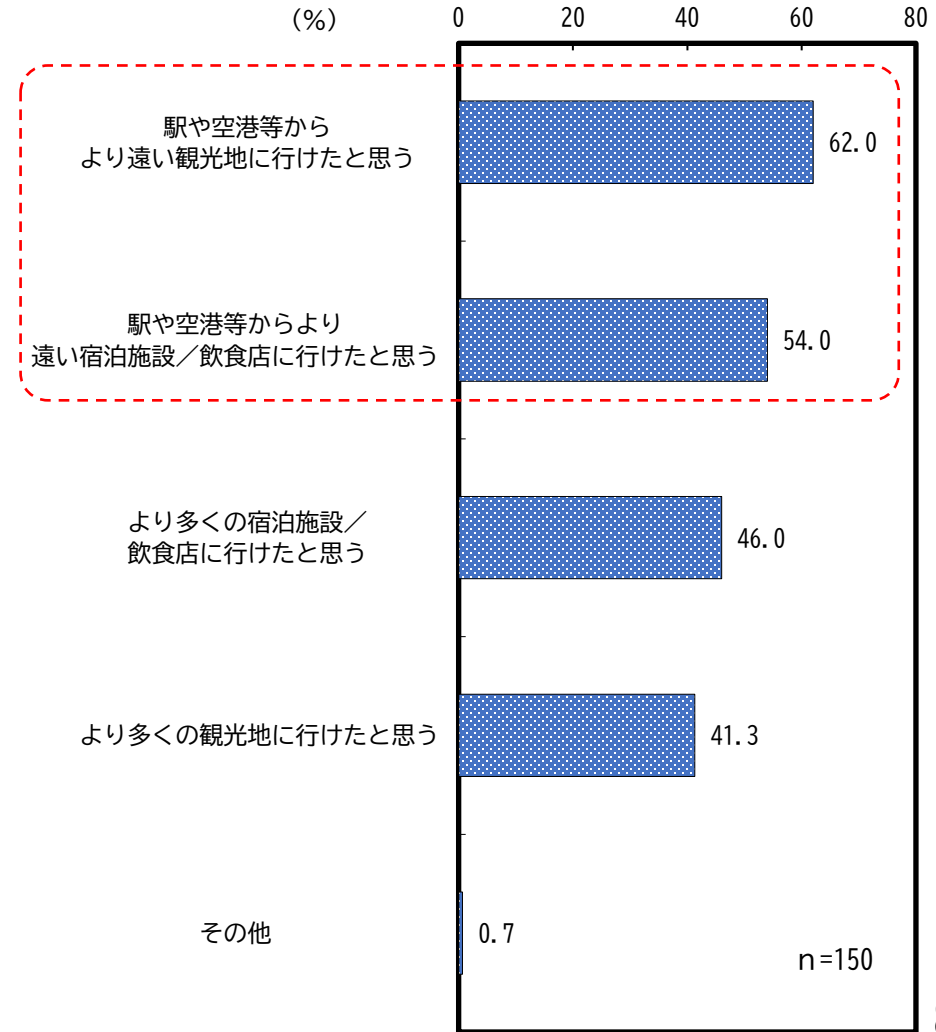
**1図 日本でライドシェアが利用できたら、日本滞在時の移動のしやすさが改善されると思うか**



**2図 仮に日本でライドシェアが導入されていたら、もっとできたことがあると思うか**



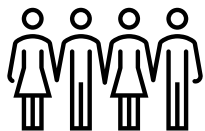
**3図 仮に日本でライドシェアが導入されていたら、どのようなことがよりできたとと思うか（複数回答）**





## 移動の足不足に関する自由回答（抜粋）

※下記コメントは、回答いただいた自由回答を要約したものを記載。



- ・電車の標識が分かりづらい、午前0時を過ぎると電車がない
- ・タクシーを長時間待つことがあった、アプリ配車でタクシーが来るのが遅かった など



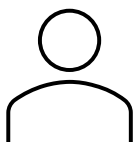
アメリカ

様々な会社で鉄道が運営されているため、どの駅に行けばよいのか、わからなくなることがあった。



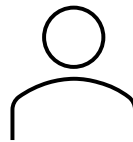
フランス

混雑時間帯にバスや地下鉄に乗れないことがあり、移動したい時に移動できなかった。



アメリカ

一部の新幹線で1本乗り遅れ、次の新幹線に乗るには長時間待つ必要があり、当初の計画をあきらめて他の場所に行くしかなかった。



フランス

複数の路線があり、方向もそれぞれ異なるため、地下鉄はかなり複雑に感じた。



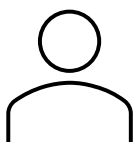
台湾

公共交通機関がないため、観光スポットやホテルを諦めたことがあった。



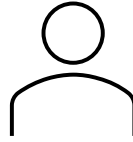
オーストラリア

小さな町で地元のお祭りがあり、ぜひ参加したいと思っていた。しかし、私が滞在していた都市に戻る最終電車は夕方の早い時間に出発し、乗り合いタクシーや深夜バスなど、他の手頃な交通手段がなかった。



台湾

公共交通機関がないため、観光スポットやホテルを諦めることがあった。



オーストラリア

あまり知られていない田舎の温泉に行く計画を立てていた。しかし、目的地が最寄りの駅からかなり離れており、バスの本数も限られていたため、ある程度ヒッチハイクに頼らざるを得なかった。